## 令和2年度 施設分析シート

I施	設の概要			施設コード S13-05-01					
	施設名	教育センタ	<del>9</del> —						
	所在地	荒川三丁	149番1号						
	部課名	教育委員会事務局教育センター							
1/4	設の履歴	時期 建築費		財源内容(単位:千円)					
יינו	はひり復定	时初	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源			
	建築	1970年							
	増改築①	1996年	303, 300						
	増改築②								
1:	并設施設								
竣	工年月日	昭和45年4月3日			常勤・非常	勤 その他			
供用	開始年月日	平成!	9年7月1日	職員数	34 11				
構造		RC造		階層	地上4階				
	面積	敷地面積		6, 766. 09 m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>					
	四個	延	床面積	1560.01㎡(4530.36㎡のうち) ㎡					
設置目的・経緯 荒川区における教育の充実及び振り				図るため					
	関連部署	地域文化ス	スポーツ部生涯	学習課					
	!拠法令等 设置条例	荒川区立教育センター条例							
駐車	車場の状況	1台   バリアフリー   ● エレベーター   ● だれでもト							
馬主車	駐輪場の状況   14台   対応状況				○ 点字ブロック ● スロープ				





Ⅱ管理道	軍営の状況	ł									
	里形態	直営	施設管理は生涯学習センターの指定管理者が 行っている。			期間	-	カ a	か <u>ら</u> まで		
事業	<b>美内容</b>	教育相談、適応指導教室運営、科学教育等									
対	象者	幼児、小中学生	及び保護者等								
電台	吐胆生	運営時間 十一年前9時~午後5時									
理呂	時間等	休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始									
			平成28年度	平成29年度	平	成30年度	令和元年度	令和2年度(見込	み)		
施	適応指導	<b>教室入室者数</b> (人				20	38		30		
	科学教育セ	ンター参加者数(人	.) 71	74	40		44		0		
設 基 本 デ											
本	教育相談	件数(件)	20, 486	11, 069		11, 788	8, 917	10,	, 000		
゠゠゙											
タ 等											
寺											
に指 用係定											
用係定等る管											
費理											
144			•	•							
備考											
考											

皿財	務計	<b>指表</b>						(単	位:千円)
		勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
		給与関係費	78, 294				0	0	0
<i>3</i> -		物件費	16, 991	22, 525	5, 534		0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	17 都支出金	4, 969	5, 639	670
政コ		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	2, 300	8, 004	5, 704	ιν 使用料及び手数料	0	0	0
^		減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
計		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4, 969	5, 639	670
算		賞与・退職給与引当金繰入額	1, 700	2, 892	1, 192	行政収支差額(a)-(b)=(c)	<b>▲</b> 94, 316	<b>1</b> 42, 720	<b>4</b> 8, 404
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	99, 285	148, 359	,	通常収支差額(c)+(d)=(e)	<b>▲</b> 94, 316	<b>1</b> 42, 720	<b>4</b> 8, 404
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	v	0	当期収支差額(e)+(h)	<b>▲</b> 94, 316	<b>1</b> 42, 720	<b>4</b> 8, 404
		勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	1, 700	1, 203	<b>▲</b> 497
	割 資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
岱		有形固定資産	0	0	ŭ	賞与引当金	1, 700	1, 276	<b>▲</b> 424
貸借		土地	0	0	0		0	<b>▲</b> 73	<b>▲</b> 73
対	固	建物	113, 811	113, 811	0	固定負債	5, 656	1, 616	<b>▲</b> 4, 040
昭	定	建物減価償却累計額	<b>▲</b> 113, 811	<b>▲</b> 113, 811	0	特別区債	0	0	0
照表	資	工作物等	0	0	0	~	5, 656	1, 616	<b>4</b> , 040
	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	_		負債の部合計	7, 356	2, 819	<b>▲</b> 4, 537
		建設仮勘定	0			正味財産	<b>▲</b> 7, 356	<b>▲</b> 2,819	4, 537
		その他の固定資産	0			正味財産の部合計	<b>▲</b> 7, 356	<b>▲</b> 2,819	4, 537
	資	産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0

備 教育相談における相談員・適応指導教室における指導員等の人件費が行政費用の大半を占めているが、このうちの一部が 者 都から行政収入として補助を受けている。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	100. 0	100.0	100.0	100.0	
財	1㎡当たりコスト(円)	108, 482	73, 834	63, 652	95, 101	
務	相談一件当たりのコスト(円)	8, 261	10, 406		16, 638	
培	相談員1人当たりの相談件数(件)	1, 280	1, 176	694	525	
指標	指定管理料(千円)	7, 628	-	-		
1示	※生涯学習センターとの複合施設の為、					
評	教育センター負担分として支出					
一価						
指						
標						
等						
<del>寸</del>						
備考	平成29年度は相談員の欠員があったため、全体相談件数が減少したが1人当たりの相談件数は増加した。30年度以降は欠員は出ていないため1人当たりの相談件数は少なくなっている。					

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)	
計画の有無	●無○有	(計画名: )
	指標名・単位	H28年度   H29年度   H30年度   R元年度   R2年度(見込み)
目標指標	教育相談件数	目標値 14, 200 14, 000 20, 000 20, 000
	<b>教育怕談件数</b>	実績値 17,402 20,486 11,788 20,000
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営化 〇 他施設との統合 〇 廃止
心設建名の方向は	● 現状維持	〇 その他(
管理形態の変更の推移	〇 有 (変更内容:	)
官理形思切发史切雅榜	●無	
利用者・地域のニーズ	┃ 個カに応じた教育相談	、適応指導教室等の実施
利用省 地域の二 八	個々に心じた教育相談	、週心日等教主寺の大池
現状・課題	〇平成9年7月に生涯学習 的な修繕等が必要である	センターとの複合施設として改修されているが、老朽化した設備等の計画。
課題に対する 現時点での考え		育センター複合施設の管理業務は生涯学習センターが担当しているため、 ら、必由な施設の整備等を実施していく。
議会、利用者等 からの意見		



